



もっと仲良くしてよ」

ノラは力強く言ってセレナの手を繋ぎ、その場を離れた。ノラはずっと自信に溢れた様子だった。

一緒に公園をぶらぶらし、喉が渴いたらスターボックスで飲み物を飲む。セレナは自分の好きな飲み物であるレモン^{ゆず}柚子ティーを頼み、お茶の^{にがみ}苦味が苦手なノラはジュースだけを注文する。セレナはノラにいつかレモン^{ゆず}柚子ティーを試すように言った。

ピンクのノート、二つの翡翠がぶつかるサクサクした音、明るい四つ葉のクローバーが二人の友情の証明だ。夕方、雲はオレンジ色